



きたなかぐすく
広報

北中城

2015
(平成27年)
1 January
月号
No.565

平成26年11月末日現在

- 位置 北緯26°17'49"・東経127°47'42"
- 総面積 11.53km²
- 総世帯 6,563戸(+20)
- 人口 16,936人(+40)
- 男 8,148人(+21)
- 女 8,788人(+19)



第29回北中城まつり

Contents

年頭あいさつ	2~3
健康長寿だより	4
まちかど健康相談	5
北中城まつり	6
文化振興だより	7

みんなの広場、海外移住者子弟研修生修了式	8~10
お知らせ	11~13
マナビィ	14
掲示板	15
話題あれこれ	16



村の木…リュウキュウコクタン



村の花…ラン



村の花木…ブーゲンビレア

新年のご挨拶



北中城村長 新垣邦男

工事に取りかかっているとい
うであります。

本村行政において昨年は健
康対策、農業振興、教育推進
などの基盤づくりの年になり
ました。今年は職員一丸とな
りこれらの政策をさらに展開
して参ります。

新年明けましておめでと
りございます。

謹んで新年の「あいわい」を
申し上げます。

村民の皆様におかれまして
は、平素から村政に対する温
かいご支援、協力を賜り、厚
くお礼を申し上げます。

昨年を振り返りますと、集
中豪雨・大型台風の襲来など
の多くの自然災害に見まわれ
た年でした。7月に発生した
台風8号では台風を理由と
するものとしては初となる特
別警報が発表され、沖縄県全
域で土砂崩れや屋内浸水な
ど、多数の被害をもたらしま
した。本村に於きましても仲
順屋宜原線において土砂災害
が発生し、皆様にご迷惑をお
掛けしましたが、早急な復旧

の高齢化の進行と担い手の減
少が深刻化し、遊休農地が増
加傾向にあります。この問題
を解決するために村行政、農
家、農業委員会、商工会が協
力し合いながらこれから農
業の担い手を育て、6次産業
を発展させることにより経営
的農業を推進していくことを
して参ります。

「健康長寿のまちづくり」
において、「介護・介助システム」
アでの健康相談や食育SAT
システムによる栄養指導など
を実施し、主に働き盛り世代
の方々の健診の受診勧奨や生
活習慣病予防等の健康づく
り推進を図っております。ま
た、八十歳以上の北中城村を
代表する元気な女性たちミス
きたなかぐすくもら代目と
なり、女性長寿日本一の村とし
て元気な北中城村を広く
ピーアールしております。村
民の皆様が健康で豊かに生活
できる村づくりができますよ
う尽力していく所存です。

教育の面に於いては、英語
キャンプ・プログラムや夏休み

海外短期留学が行われ、国際

的に活躍できる人材づくりを

目指します。また、小学生を

対象にジョブシャドウイング

を実施し、「働く」ということ

を学び子ども達の将来の夢に

役立ててもらいたいと期待して

おります。

さて、県全域から注目され

ているアツセコルフ場跡地に

ついても、新たなまちづくり

が展開されようとしていま

す。昨年2月には「イオンモー

ル沖縄ライカム」を正式名称

とすることを発表。今春の

オープンに向け急ピッチで建

設が進められています。行政

の高齢化の進行と担い手の減
少が深刻化し、遊休農地が増
加傾向にあります。この問題
を解決するために村行政、農
家、農業委員会、商工会が協
力し合いながらこれから農
業の担い手を育て、6次産業
を発展させる」とより経営
的農業を推進していくことを
して参ります。

工事に取りかかっているとい
うであります。

本村行政において昨年は健
康対策、農業振興、教育推進
などの基盤づくりの年になり
ました。今年は職員一丸とな
りこれらの政策をさらに展開
して参ります。

「健康長寿のまちづくり」
において、「介護・介助システム」
アでの健康相談や食育SAT
システムによる栄養指導など
を実施し、主に働き盛り世代
の方々の健診の受診勧奨や生
活習慣病予防等の健康づく
り推進を図っております。ま
た、八十歳以上の北中城村を
代表する元気な女性たちミス
きたなかぐすくもら代目と
なり、女性長寿日本一の村とし
て元気な北中城村を広く
ピーアールしております。村
民の皆様が健康で豊かに生活
できる村づくりができますよ
う尽力していく所存です。

さて、県全域から注目され

ているアツセコルフ場跡地に

ついても、新たなまちづくり

が展開されようとしていま

す。昨年2月には「イオンモー

ル沖縄ライカム」を正式名称

とすることを発表。今春の

オープンに向け急ピッチで建

設が進められています。行政



と致しましても村民の皆様の
住みよい、本村の新たな顔と
なるアツセのまちづくりに向
けて関係者の皆様と共に尽
力して参ります。

迎春2015年



北中城議會議長 比嘉義彦

新年明けましておめでとうございます。村民の皆様には、ご家族お揃いで2015年の輝かしい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、村議会に対しまして村民の皆様の、理解とご協力を賜り、心より感謝を申し上げます。

昨年を振り返ってみますと、市町村議会議員の統一選挙をはじめ、県知事選挙、衆議院選挙と本当に選挙に明け暮れた1年でした。

本村議会も統一選挙の結果を受けまして、新しい議員で議会構成をスタートさせ、私が第18代目の議長職を担うこととなりましたが改めて職責の重さを痛感しているところです。

県知事選挙におきましては、辺野古へ新基地を造らせないと公約を掲げたオール沖縄支持の翁長雄志氏が、現職の仲井眞弘多知事に10万票の大差をつけて初当選を果たしました。日本国土面積の0.6%の小さな沖縄に74%の米軍施設を置く不条理なことを沖縄県民は許すはずがないません。基地があるがゆえに派生する事件や事故の現状を日本政府はどうのよろしく思っているのでしょうか。是非、翁長新知事には県民の先頭に立つて頑張ってくれることを期待いたします。

また、国内外の他の分野においては、2020年東京でのオリンピック・パラリンピック開催の決定やプロテニスの錦織圭選手、二コーコーク・ヤンキースの田中将大投手、フィギュアスケートの羽生結弦選手の活躍、そしてノーベル賞受賞者を三名だすなど国民を元気づけた明るいニュースもありましたが、一方では自然災害の当たり年とも言わされました。

台風や集中豪雨による洪水や土砂崩れ、御嶽山の噴火をはじめとする鹿児島県の桜島や熊本県の阿蘇山の噴火がありました。特に広島県の集中豪雨による土砂崩れや御嶽山の噴火は、多くの死傷者が発生しました。本年はこのような自然災害が少ない年になりますよう願うものであります。

結びに2015年の輝かしい年が、村民の皆様にとって良い年でありますよう心より祈念申し上げ新年の挨拶とさせて頂きます。

平成27年元日



健康長寿だより

～楽しく健やかな未来をめざして～

第1回 健康マエストロ養成事業 ～働き盛り世代の健康づくり3要素改善セミナー～

11月15日（土）～16日（日）に第1回 健康マエストロ養成事業を開催しました。「栄養」「運動」「休養」について1泊2日の学習を行いました。栄養編ではヘルシーに食べるコツ、運動編ではいつでもどこでもできる運動法、休養・睡眠編では、快眠術を実践で学びました。その他にも、夕食はおいしいピュッフェを楽しみ、ゆっくりスパに入浴してリラックスできる内容でした。実生活で実践できる充実した内容でみなさん楽しく笑顔で体験していました(^○^)♪



栄養



運動



睡眠

食事の選び方でこんなに
変わるもの!?再発見☆

簡単に楽しくリフレッシュ!
笑顔でさわやかな汗～♪

枕と布団を使って実践!
気持ち良くてうとうと…zzz

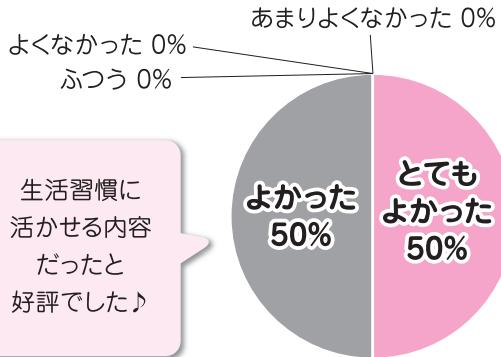
♪第1回参加者の感想♪

家族の健康を守っていくのは母親の自分なので一番私が健康でいる事が大切。食事、運動、睡眠を
バランス良くとる事を意識しています。友人・家族へもマエストロとして伝えていきたいと思います。

食育SATシステムも体験できる!



フードモデルを使って
普段の食事の栄養価を
さっと計算できます!



第2回 健康マエストロ養成事業 ～ 働き盛り世代の健康づくり3要素改善セミナー～

日 時：1月24日(土)～25日(日)【1泊2日】

会 場：EMウェルネスリゾートコスタビスタ沖縄ホテル&スパ

定 員：30名 (応募者多数の場合は事務局で抽選を行います)

申込み：1月5日(月)～16日(金)

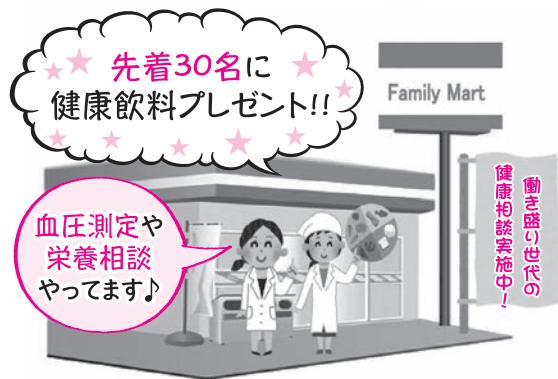
※健診結果を持参の上、健康保険課の窓口にてお申し込みください。

対象者：20歳以上65歳未満 (昭和24年4月2日生まれ以降)

平成26年度の一般健診または特定健診を受診した方

【問い合わせ】 村役場 健康保険課 ☎935-2233(内線267)

平成26年度 県民の健康づくりモデル事業



平成26年11月26日よりスタート

北中城村健康長寿のまちづくり計画および沖縄県県民の健康づくりモデル事業の一環として、企業と村が相互に持つ資源を有効に活用し、それぞれの発展を図るべく、民間の顧客ネットワークを活用し、主に働き盛り世代の方々をターゲットに、健診への受診勧奨や生活習慣病予防等の健康づくりを推進する。

まちかど健康相談日程 (時間:10:00から15:00まで)

ファミリーマート 北中和仁屋店

平成27年 1月28日 (水)
平成27年 2月25日 (水)



ファミリーマート 北中喜志場店

平成27年 1月14日 (水)
平成27年 2月12日 (木)



ファミリーマート 北中屋宣原店

平成27年 1月21日 (水)
平成27年 2月16日 (月)



来店者および近隣住民に血圧測定や体重測定、食育SATシステム(フードモデル)を活用した栄養指導等実施し、健診への受診勧奨を行う。
先着30名に健康飲料プレゼント!



店舗内に血圧測定器や体重計を設置し、来店する村民の皆様が常時気軽に身体状況を把握できる環境を整備し、健診日程、健康に関する告知や健康パンフレット配布等情報発信媒体として、コンビニを活用する



平成26年度 特定健診受診状況 (国保40歳~74歳)
自治会別受診率ランキング (平成26年9月末現在)
～健診は健康づくりのスタートです!～

順位	自治会名	特定健診受診率	国保特定健診対象者数(40歳~74歳)	健診受診者数	目標(40%)到達まであと○○人
1	大城	33.0%	91	30	6
2	石平	23.6%	106	25	17
3	和仁屋	22.3%	166	37	29
4	渡口	21.6%	204	44	38
5	荻道	21.2%	113	24	21
6	熱田	21.2%	359	76	68
7	島袋(比嘉)	20.8%	1,023	213	196
8	仲順	19.2%	286	55	59
9	屋宣原	19.0%	174	33	37
10	安谷屋	18.8%	448	84	95
11	喜志場	18.4%	316	58	68
12	瑞慶覧	15.9%	82	13	20
13	北中城団地	12.1%	66	8	18
14	美崎	10.1%	89	9	27
	北中城村	20.1%	3,523	709	699

【問い合わせ】村役場 健康保険課 ☎935-2233(内線267)

第29回北中城まつり



また、両日実施した健康展、給食展も行われ、舞台以外でも盛り上がりっていました。

北中城まつりがしおさい公苑で行されました。初日は「村民芸能祭」と題し、村内の伝統芸能を中心に空手、バトンツワーリング、赤木名節、喜舎場の獅子舞、熱田南島、小中学生沖縄角力大会等が、2日目は「KING MUSICフェスティバル」として、北中城中学校吹奏楽部の演奏や普天間高校ダンス部のダンス、ヒーローショー、アイドルステージ、パンド等が来場者を楽しませました。

今年は、22日にノルディックウォーキングを開催し、「平成の名水百選」や「日本の歩きたくなる道500選」に選ばれた道を散策しながら会場へ向かうイベントが行われました。

11月22日・23日の2日間、第29回

北中城まつりがしおさい公苑で行されました。

初日は「村民芸能祭」と題し、村

文化振興だより

喜舎場のハチウビー～ムラの祭祀調査から～

新年明けましておめでとうございます。沖縄の正月には、「旧正月」と「新正月」があります。これまで、旧正月を祝ってきた沖縄では、1956(昭和31)年に琉球政府が展開した「新正月一本化運動」によって、新正月が定着しました。この動きは、旧暦中心の沖縄の年中行事にも影響を与え、旧正月から新正月に移行した地域、または、旧正月と新正月の両方を祝う地域が出てきました。村内では現在、字の正月行事である「ハチウビー(初御水撫で)」を新正月の月に実施する字(熱田・渡口・荻道・大城)と、旧正月の月に実施する字(喜舎場・和仁屋・安谷屋)があります。ハチウビーとは、生命の源である水を祀り、その恵みを感謝するという行事です。字によっては、ハチウガミ(初拝み)や正月ウビーなどと呼ばれ、字の役員や有志の方々は、字の井泉や拝所を拝み、字の人々の健康や繁栄を祈願します。ここでは、2014(平成26)年2月2日(旧暦1月3日)に行われた、喜舎場のハチウビーの様子を紹介したいと思います。

①喜舎場のハチウビーは、自治会長を中心に自治会役員や字の方々が参加します。供物として、ピンシー(携帯用の御願道具)、線香、白紙、ウチャヌク(神仏に供える餅)、果物を用意して、「仲間根所」から拝みます。仲間根所は、ムラの創建者といわれる喜舎場公の直系に当たる家とされています。



ハチウビーの供物



仲間根所を拝む

②次に、「ウフカー」と「カーグワー」を拝みます。ウフカーはムラの産井(産水や若水などを汲む井泉)にあたり、カーグワーは洗濯に利用されていました。



ウフカーを拝む



カーグワーを拝む

③その後、ウフカーとカーグワーの側から、「イラブーガー」に向かって遙拝します。イラブーガーは、古い時代の産井であったといわれています。拝みを終えると仲間根所に戻って、行事の終了を報告します。



イラブーガーに向かって拝む



行事を終えて、楽しく語らう皆さん

戦前から行われていた喜舎場のハチウビーは、長らく途絶えていましたが、数年前から字の年中行事として再開されました。その取り組みから、祭祀と人々との深いつながりがみえてきます。これからも文化振興係では、祭祀調査を継続していく予定です。村内の皆さん、本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます!!

文化財調査嘱託員 玉城夕貴

【問い合わせ】教育委員会 生涯学習課 文化振興係 ☎935-3773

みんなの広場

沖縄タイムス地域貢献賞



山内米一さん(後列左)

平成26年度沖縄タイムス地域貢献賞の授賞式が、10月18日に那覇のパシフィックホテルで行われました。村文化協会陶芸部の山内米一氏(安谷屋)が陶芸家としての地域に対する貢献が認められ、地域貢献賞個人賞を受賞されました。

授賞式には、ご家族をはじめ、新垣邦男村長や花崎為継前議長、川上辰雄文化協会会長、他たくさんの知人、友人、文化協会関係者がお祝いに駆けつけ、会を盛り上げました。

開講の挨拶で新垣村長は「このセミナーを受講した方は健康づくりのスペシャリスト「健康マエストロ」に認定します。健康づくりの3要素である運動、栄養、休養の知識を学んで家族や友人にも広めていただけたらと思います」と述べました。

この事業は、県の一括交付金事業を活用した取り組みで、働き世代(20歳以上65歳未満)の健康づくりをサポートする事を目的に行われました。

健康マエストロ養成事業



楽しく健康づくり

沖縄県文化協会賞受賞式



右から夢海渡太鼓代表
知念秀人さん、新垣正永さん、
比嘉富男さん、川上辰雄さん

新垣氏は、文化協会の組織の運営や行事等に積極的に関わり、組織の発展に貢献し、美術を通して、文化振興に寄与している。比嘉氏は、設立当初より、協会誌「しま」の編集や文化祭などの運営に積極的に参 加し、副会長としても組織の発展に貢献。夢海渡太鼓は沖縄で初めての大太鼓を使っての和太鼓演舞団であり、県内外、海外へも活動の幅を広げ、地域の行事に積極的に参加するとともに沖縄の文化振興に貢献。長年に渡る地域の文化活動への功績が認められ受賞した2氏、1団体。これからも活動がますます期待されます。

平成26年度沖縄県文化協会賞の授賞式が、11月15日に浦添市でたごホールで行われ、当文化協会から、功労賞に新垣正永氏、奨励賞に比嘉富男氏、団体賞に夢海渡太鼓(代表・知念秀人)が受賞されました。

第20回北中城村老連親睦ゴルフ大会



懇親会の様子

ドラコン賞	ニヤピン賞	三位	準優勝	優勝	ベストグローブ賞
安里正信(喜舎場)	上里幸雄(屋宜原)	大城敏春(羽道)	仲宗根喜栄(島袋)	砂川恵重(羽道)	安里長協(仲順)
安里進(熱田)	大城敏春(羽道)	仲宗根喜栄(島袋)	砂川恵重(羽道)	安里長協(仲順)	安和守(羽道)
上里幸雄(屋宜原)	大城敏春(羽道)	仲宗根喜栄(島袋)	砂川恵重(羽道)	安里長協(仲順)	安和守(羽道)
安里正信(喜舎場)	大城敏春(羽道)	仲宗根喜栄(島袋)	砂川恵重(羽道)	安里長協(仲順)	安和守(羽道)

大会の成績は次の通りです。

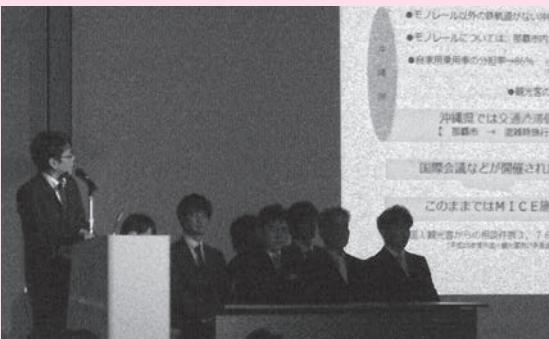
政策形成セミナー報告会

11月21日自治会館2階ホールにて、自治体職員政策形成セミナーの研修報告会が行われました。

今年は「MICEとまちづくり」をテーマに、研修生たちは沖縄においてMICEの活用方法を現状、課題、将来像の3点について報告を行いました。

本村からは安次富規昭へ企画振興課がセミナーに参加し、MICEの魅力と先進地視察について発表しました。

自治体職員政策形成セミナーは地方分権や中南部圏域を取り巻く広域的政策課題等に対応し得る人材の育成を目的に行われています。



報告会の様子



北中城まつりにて行われました

仲順・島袋児童館 合同チャリティー

11月22日・23日の北中城まつりにおいて、仲順・島袋児童館共同でチャリティーコンサートのための出展を行いました。出展はラッキーフリーゲームや手づくりキーホルダーなどの小物販売を行い、多くの子どもたちで賑わいました。当日のゲームや小物販売などの売上金(52,685円)は難病により心臓移植を必要とする子どもへの寄附いたしました。事前準備でゲームの景品や小物を作成してくれた母親クラブの皆様、当日出展のお手伝いをしてくれた子ども達、ご協力ありがとうございました。



調印式



まちかど健康相談

健康生活増進に係る 協定調印式

11月26日、本村と沖縄ファミリーマートによる健康生活増進にかかる協定調印式と「まちかど健康相談」がファミリーマート和仁屋店で行われました。

まちかど健康相談は、働き世代の健診率向上や生活習慣病予防等の健康づくりを推進する事を目的に、村内3か所のファミリーマートにおいて実施します。

調印式で新垣村長は「この事業を利用して、なかなか健診を受けられない20歳以上から65歳未満の方へ健康チェック、意識づくりに活かしていただけたらと思います」と挨拶しました。

11月28日、村社会福祉協議会のボランティア事業の一環として福祉体験学習が三育小学校で行われました。

福祉体験学習では、生徒たちによるアイマスクをつけた「お金あて体験」や「歩行体験」といった擬似体験を行い、視覚障害者への知識を深めました。

講師として招かれた視覚障害者である金城彩花さん(NPO法人ロービジョンライフ沖縄)は「今回の福祉体験学習を通して、今後何らかの形で活かしていくだけたらと思います」と生徒たちに思いを述べました。



講師の金城さん



お金あて体験

福祉体験学習

人権相談啓発運動



12月4日から12月10日までの
人権週間にちなんで、12月3日に
村役場第一庁舎前で人権相談啓発
運動が行われました。
啓発運動では、人権キャラクター
の人形とカレンダーが配布され、人
権に関する相談、セクハラ、DV、差
別など困ったことの相談の周知を
図りました。

参加した人権擁護員の方は「人
権相談は無料で行われており相談
内容は固く守られている。些細なこ
とでも気軽に利用してほしい」と思
いを述べました。

平成26年度 海外移住者 子弟研修生修了式



大山 マイレン(アルゼンチン)

祖父母の生まれた土地を知ることにとても期待していましたが、不安もありました。しかしとても歓迎してもらい、3か月間で学んだことの喜びを表す言葉が見つかりません。

私にとって一番素晴らしいと思ったことは一緒に生きる連帯感とコミュニティ活動、特にお互いへの配慮と敬意に感心しました。このことをしまくとうばで「ゆいまーる」と教えてもらいました。このすばらしい唯一の機会を与えてくれたことをいつまでもかんしゃしています。(一部抜粋)

8月22日から3か月間の研修期間を修了し、11月14日に
村立中央公民館で修了式が行われました。修了式では日本語
による研修報告のほか、三線、琉球舞踊、夢海渡太鼓などの伝
統芸能を披露しました。



吳屋 屋宣 アルトウロ(ペルー)

私の頭の中は、この3か月間のたくさんの思い出
でいっぱいです。沖縄で文化を学び人々と出会って
きれいな景色を見たことは本当に夢のようでした。

私は今、本当にウチナーンチだと感じています。研修を終えて、私のルーツ、存在、アイデンティティを確認することが出来ました。また、祖先の文化のすばらしさとそれを守っていく大切さ、沖縄の文化・伝統を広げるためにここで学んだことを若い人たちに伝えるという課題ができました。本当にありがとうございました。(一部抜粋)



与儀 ファビオ ルイス(ブラジル)

北中城村での3か月は早すぎました。毎日いろいろなことを覚えて、たくさん的人に会って友達になりました。沖縄に行くことは夢でした。ブラジルで三線や琉舞をみて、私もやってみたいと思っていました。

研修で三線、琉舞、夢海渡太鼓、日本語の勉強をしました。最初は大変でしたが先生方がいつも手伝ってくれました。ブラジルに帰つても沖縄の文化や歴史を勉強してここで学んだことを続けていきたいです。できることならまた戻ってきたいです。皆さん、本当に感謝しています。3か月間、ありがとうございました。(一部抜粋)

瑞慶覧
11/22
・23

自治会親睦ツアー

福岡県～大分県に一泊二日の自治会親睦ツアーへ行きました。絵画のような彩りを見せてくれた紅葉が大変素晴らしく、県内では見られない景色を楽しみました。秋の味覚の柿狩りも体験する事が出来ました。何かと忙しい師走前、短い時間ではありましたが、ほっと一息の有意義な旅行になりました。

茶の間通信員 比嘉静香



仲順
11/29

しまくとうば講座

仲順婦人会は、文化協会しまくとうば部の平安律子さん、比嘉佐智子さん、比嘉八重子さんを講師に招き、しまくとうばを勉強しました。うちなーぐちでの挨拶や会話、わらべ歌などを教えていただきました。参加した皆さまへん、少しは上達したかな♪

茶の間通信員
我如古恵子



お知らせ

くらし・ひと・なかま
知りたい・見たい・聞きたい

高額療養費制度(70歳未満の人の限度額)が一部改正されます!

平成26年12月まで			平成27年1月から	
区分	所得※要件	自己負担限度額(月額)	所得※要件	自己負担限度額(月額)
上位所得	所得 600万超	150,000円 + 医療費が500,000円を 超えた場合、その超えた分の1%	所得 901万円超	252,600円 + 医療費が842,000円を 超えた場合、その超えた分の1%
			所得 600万円～901万円以下	167,400円 + 医療費が558,000円を 超えた場合、その超えた分の1%
一般	所得 600万円以下	80,100円 + 医療費が267,000円を 超えた場合、その超えた分の1%	所得 210万円～600万円以下	80,100円 + 医療費が267,000円を 超えた場合、その超えた分の1%
			所得210万円以下	57,600
低所得	住民税非課税	35,400	住民税非課税	35,400

※所得=総所得金額等一基礎控除(33万円)

平成27年1月からの制度改正に伴い、所得区分・限度額が変更されます。それに伴い、限度額適用認定証の再申請が必要です。限度額適用認定証を提示すると、医療費が高額になったときに窓口での支払いが自己負担限度額までになります。詳しくは健康保険課までお問い合わせください。

【問い合わせ】村役場 健康保険課 ☎935-2233(内線263)

北谷・嘉手納・北中城ファミリーサポートセンター

『第11回子育てサポーター養成研修会』～健やかな、笑顔! 触れ合い! 育ち合い!～

ファミリーサポートセンターは、『子育ての援助をしてほしい方』と『援助を行いたい方』が会員となって行う地域の相互援助活動(有償ボランティア)です。主な活動として、お子さんの送迎や一時預かり等がありますが、援助活動を行うには子どもに関する研修を受けて頂く必要があります。子どもが好きで、心身ともに健康な方ならどなたでも大歓迎ですので、この機会に是非お問い合わせ、お申込みください!

【イベント名】『第11回子育てサポーター養成研修会』
～健やかな、笑顔! 触れ合い! 育ち合い!～

【日 時】2月9日(月)、10日(火)、16日(月)、19日(木)
20日(金)、23日(月)、25日(水)、26日(木)の8日間
9時半～12時半予定 ※20日(金)と26(木)は15時半まで

【場 所】北中城村立中央公民館(2階研修室)

【内 容】保育の心、子どもの世話、子どもの健康と安全、小児看護など

【申込期間】定員30名に達し次第締切

【受講料・テキスト代】無料

【託 児】有り(要予約・無料)

【対象者】

北谷町・嘉手納町・北中城村

在住の方。心身ともに健康で、

受講後サポート活動を行える方。



【問い合わせ】北谷・嘉手納・北中城ファミリーサポートセンター(ファミサポネットゆぐる) ☎989-9763

沖縄税務署から確定申告会場のご案内

申告会場開設期間:2月9日(月)～3月16日(月)まで
(土日祝日は開設していません)

受付時間:午前9時から午後4時

会場:沖縄商工会議所ホール

※会場の混み具合によって受付終了時間が早まる場合があります。

早めの申告又はご自宅からの電子申告(e-TAX)をお勧めします。
申請書の作成は国税庁ホームページ(www.nta.go.jp)

【問い合わせ】沖縄税務署 ☎938-0031

工業統計調査の実施

経済産業省が県、市町村を通じ製造業の実態を明らかにする工業統計調査を実施します。調査対象となった製造業事業所に12月から統計調査員が訪問し調査票を配布します。ご協力をお願いします。

【調査期日】平成26年12月31日

【調査対象】製造業に属する事業所



【問い合わせ】村役場 企画振興課 ☎935-2233(内線324)

話題あれこれ

安谷屋
11/9

あるけあるけ大会

毎年恒例のあるけあるけ大会、今年は中城公園まで歩きました。とてもいい天気で、おしゃべりしながら歩き公園に着いて公園内を散策し、その後ジューシーごはんを頂きました。歩いたあとは、ごはんもおいしくおかわりする人もいました。みんなで歩くと楽しいですね。

茶の間通信員
山内優子



荻道
11/8・9

丹精こめて作った農作物や漬物そして趣味の手芸品、工作物を展示する催しも早や27回を数えました。村長を来賓に迎えての幕開け太鼓、オオゴマダラの放蝶などのオープニングセレモニーも復活させました。今年は陶芸、黒砂糖作り体験。部落内名所案内等新しい試みもあり好評でした。販売する農産物が台風の影響で少なめだったのが残念でしたが、老人会婦人会の手作り食べ物や子供会のバザー等内容も盛り沢山で盛況でしたよ。

茶の間通信員 久保玲子



選抜メンバー大活躍

屋宜原区の3人が、北中城中学校を代表して中頭大会に出場しました。なお、三宅翔君は県大会で優勝(記録12秒15)という素晴らしい快挙です。おめでとうございます。

茶の間通信員 上里若葉

写真左から
3年上里花鈴・共通砲丸投げ
1年三宅翔・1年100m
2年伊集杏莉・2年100m



喜舎場
11/16

役員・班長視察研修

喜舎場自治会の役員・班長15名は、読谷村と恩納村に視察研修へ出かけました。読谷村内の名所や恩納村の博物館では、係りの方に案内をしてもらい当時の人々の暮らしぶりを学びました。また歴史の道の仲泊遺跡や石川展望台では、日頃の運動不足で息を切らしながら登頂し、壮大で沖縄の自然の豊かさを感じることができました。

茶の間通信
岩永妙子



大城
11/15・16

スージグワー美術館

多くの区民の作品展、婦人会の愛のこもったジュキーサー・天ぷら・佃煮、花咲翁会の蘭、手作りの雑貨販売、子供会のリサイクルコーナー、オープンガーデン・陶芸市・芸大の方のミニテラコッタ作り、石積みワークショップ・大城区内で子供たちは昆虫採集など盛りだくさんな二日間に多くの方が訪れて楽しんでくださいました。

茶の間通信員 外間理恵



団地
11/2

ふれあいグラウンドゴルフ大会

しおさい公園にて行われたふれあいグラウンドゴルフ大会にて団地女子チームが見事『優勝!』しました。壯年の部は、準優勝!でした。更に、4人の方がホールインワン賞受賞。初参加でしたが素晴らしい結果が出てよかったです。

茶の間通信員 宮城奈々



島袋
11/9

第11回しまぶく祭り

「第11回しまぶく祭り」が島袋公民館にて開催されました。演舞では、保育園のみなさん、子どもエイサー、バトントワリング、子ども三味線、金管バンド、ダンスなどが行われ、フィナーレはエイサーで、皆さんと一緒にカチャーシーを踊りしまぶく祭りは、最高でした。

茶の間通信員 仲宗根さゆり



熱田
11/25

農家の集い

恒例の農家の集い53人が参加しました。今回は糸満市與座の金城幸栄さんのアボカド農園を見て「マンゴーみたい!」とカメラを撮ったり、栽培方法等関心を持って、金城さんの話を聞いていました。午前中は摩文仁の観光パークでパークゴルフを楽しみ、帰りはお土産を買って充実した1日を過ごしました。

茶の間通信員 東恩納恵子



美崎
11/1

美崎ハロウィン

今年の美崎ハロウィンは、受け入れ家庭29戸、来場者約200名という中で開催されました。会場に設置された大型スクリーンからの妖怪体操で幕が上がり、子供たちは楽しげに踊っていました。受け入れ家庭の皆さんも、それぞれ趣向を凝らしてイベントを盛り上げて頂きました。子供たちも、たくさんお菓子をもらって大満足な表情でした。

茶の間通信員 知名清美



渡口
11月

「5代目、美寿きたなかぐすく」

美寿きたなかぐすくに選ばれた渡口在住の銘苅朝枝さんにお話をうかがってきました。「皆さんとのゆんたくが何よりの楽しみさ~」と話す銘苅さんは、地域の「すまいる体操会」や「寿会」「みやらび・にーセー会」等の活動に積極的に参加されています。「自分の事は自分で！」がモットー。明るく・アクティブな銘苅さん、これからもますます“がんじゅう”いでられてくださいね。

茶の間通信員 玉城小百合

